

令和8年度一般選抜（B日程）における数学解答例及び出題意図

国際経済学部

問題1

（出題意図）

この問題は、（1）平方根の計算、（2）基本的な集合演算についての理解力を問う問題です。

（解答）

$$(1) \sqrt{21 + 4\sqrt{26}} = \sqrt{(\sqrt{8} + \sqrt{13})^2} = 2\sqrt{2} + \sqrt{13}$$

$$(2) ((A \cup B) \cap C) \cap ((\overline{A \cup B}) \cup \overline{C}) = \emptyset$$

問題2

（出題意図）

この問題は、関数の微分と極値に関する総合的理解力を問う問題です。

（解答）

$$4a^3 > (b+1)^2 \quad (\text{別解 } |b+1| < 2a\sqrt{a})$$

問題3

（出題意図）

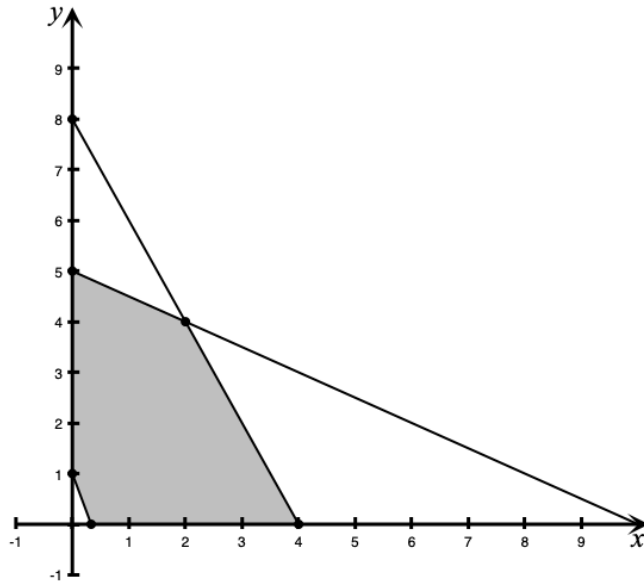
数学Ⅱの学習事項である図形と方程式における領域と最大・最小に関する基本的な問題です。グラフの交点や原点において最大・最小になるということを単純に適用するのではなく、グラフの傾きの大小比較を行い最大・最小となる値を判断できることを問うています。

令和8年度一般選抜（B日程）における数学解答例及び出題意図

国際経済学部

(解答)

(1)



(2) $3x + y$ の最大値は12、最小値は1